

事業所名 阿久比町児童発達支援事業所てくてく

公表日 令和7年 3月 24日

利用児童数 10人 回収数 10

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------|---|----|---------------|-----|-------|--|--|
| | | | | | | | |
| 環境・体制整備 | 1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 9 | 1 | | | ・自由遊びの時は遊ぶ場所を選択でき広々と遊べていた。 ・全体的な児童数が少ないためスペースが少ないの感じたことはない | ○今後も現状維持に努めます。 |
| | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 8 | 2 | | | ・職員の配置数の定義を見直したほうがよい。 ・他の子どもより行動が遅れるので、職員が少ない日は不安になる | ○配置基準より多い人員配置をしています。今後も子どもの発達に適切な配置をしていきます。 ○行動が遅れる要因や子どもの気持ちを保護者と一緒に振り返っていきます。 |
| | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 9 | 1 | | | ・事業所が2階にあるので、バリアフリー化になっていないため、肢体不自由児は利用が難しそう。 ・1日のスケジュールも写真やカードで分かりやすく説明しており、個人のマークもロッカーや色々な場所に示してあるので子どもにも説明しやすい | ○肢体不自由児の利用の際は、エレベーターの使用等利用者が通ずる方法を考えます。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 10 | | | | ・特に不便を感じたことはない | ○今後も現状維持に努めます。 |
| 適切な支援の提供 | 5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 8 | 2 | | | ・親子分離の時間に個人差が出たのに不満が残る ・子どものことを理解しようとしてくれ、アプローチ方法も教えてくれる | ○お子さんの成長発達や療育期間、日数、時間等、個々に違う為、個々に応じて分離時間は調整しています。 |
| | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 8 | 2 | | | ・今年度は活動の振り返りをしてもらい、ねらいを認識しやすかった。 | ○今年度は試験的に保護者ワークで活動の振り返りを継続して行いました。今後も継続していきます。 |
| | 7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 10 | | | | ・計画の達成が難しいこともあった。 ・普段の子どもの行動や成長をふまえながら、話し合っ作成できている | ○今後も現状維持に努めます。 |
| | 8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 8 | 1 | | 1 | ・家族が介入すると支援計画の共有や目標が変わり難しくなった。 | ○今年度から児童発達支援計画が改訂され項目に変更がありました。保護者の方にわかりやすい内容となるよう努力します。 |
| | 9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 9 | 1 | | | ・月1回でも職員と保護者が支援内容を強く意識して達成に向けてすり合わせる時間があると良い。 ・気持ちの面で声かけや予定の伝え方に力を注いだ。 | ○今後もお子さんの発達に合わせた計画を作成します。 |
| | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 8 | 1 | | 1 | ・色々な体験ができるようになってくれている | ○今後も現状維持に努めます。 |
| | 11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。 | 5 | 2 | 1 | 2 | ・子どもの交流より大人の交流の方が多い ・まだそのような機会をあまり意識していないので実感が無い | ○希望があれば、幼稚園や保育園へ申請書を出して交流をすることができます。てくてく職員の付き添いが必要な場合はお声がけ下さい。 |
| 保護者へ | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 10 | | | | ・親子分離の時間の見直しをお願いしたい ・言語聴覚療法や作業療法それぞれの先生に質問できるが、言語は生活の困り事、作業は体の動かし方ということを最初に説明してほしい | ○言語聴覚療法や作業療法の内容について5月のおたよりにて知らせています。分かりやすい説明ができるよう改善します。 |
| | 13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 10 | | | | ・面談の時に丁寧に説明してくれる | ○今後も現状維持に努めます。 |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 9 | | | 1 | ・今後、兄弟児のことも課題にしてほしい ・OBの保護者も参加しているので、体験談等聞けて良い機会だと思う | ○きょうだい児支援については項目18を参考にしてください。 |
| | 15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。 | 9 | 1 | | | ・伝えてはいましたが、共通理解ではないところがあった。 ・家庭での子どもの様子も気にかけて聞いてくれるので安心している | ○保護者が安心して通所できるよう職員間の連携をより一層強化していきます。 |
| | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 7 | 3 | | | ・もう少し面談の回数を増やしてほしい | ○年間6回の面談を実施しています。それ以外でも希望がある方はいつでもお声がけください。 |
| | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 10 | | | | ・日頃の子育てで苦労する点を共感してもらえ | ○今後も現状維持に努めます。 |

| | | | | | | | |
|-----------------------------|----|--|----|---|---|---|--|
| ハの 説明 等 | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 8 | 1 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・まだ兄弟への支援が弱いように思える ・保護者だけで自由に話すサロンはハードルが高いので職員が間に入ってほしい。必ずしも保護者同士の交流を求めている人ばかりではないので、母ワーク開催の頻度、進め方は考えてほしい ・普段子どもを見ながらなので、ゆっくり話をする時間があってリラックスできる | ○きらきら星の会はきょうだい児の交流の場として活用いただけます。また毎年圏域主催のきょうだい児についての研修を紹介しています。どちらの事業も来年度も実施予定です。ぜひ参加下さい。 ○保護者ワークの頻度や内容は検討します。 |
| | 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 8 | 2 | | <ul style="list-style-type: none"> ・支援情報は、掲示板でお知らせするだけでは気が付かないので、案内を配布するか、声掛けをしてほしい。 ・親の就職活動が大変だった（兄弟に乳児がいるため） | ○研修案内は、わかりやすい掲示に心掛けます。 |
| | 20 | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 10 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の気分や体調をよく気にかけてくれた ・子どもとの交渉が上手くいかない時に間に入ってくれるので助かる | ○今後も現状維持に努めます。 |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。 | 10 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・親子分離の時間の様子をもっと聞けば良かった ・親子で公園へ行く日は、おたよりに持ち物を載せてほしい | ○行事等日頃の流れや持ち物変更する場合はおたより等でお知らせするようにします。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 9 | | 1 | | ○今後も現状維持に努めます。 |
| 非常 時 等 の 対 応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 10 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・いざという時のために保護者にもっと詳しく説明があると良い。 | ○保護者ワーク、おたより等の利用し、周知を図っていきます。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 10 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・説明はあったが、年に1.2回なのでもっとあっても良い。 ・定期的に訓練をしていた | ○保護者ワーク、おたより等の利用し、周知を図っていきます。 |
| | 25 | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 9 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルメットの場所の確認 ・緊急時の迎えルートの確認など | ○保護者ワーク、おたより等の利用し、周知を図っていきます。 |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 10 | | | | ○今後も現状維持に努めます。 |
| 満 足 度 | 27 | こどもは安心感をもって通所していますか。 | 10 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・生活が乱れた時に親子分離の不安がみられた ・1日の流れは身についてきているので、安心する場所にはなっている | ○今後も現状維持に努めます。 |
| | 28 | こどもは通所を楽しみにしていますか。 | 9 | 1 | | <ul style="list-style-type: none"> ・歩いて登園しているが嫌がることなく通所できている | ○今後も現状維持に努めます。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 9 | 1 | | <ul style="list-style-type: none"> ・週15時間以上保護者が事業所に通所しないと兄弟児は保育園に入れないというルールを変えてほしい。 ・事業所の支援だけでは物足りないの、移行のための支援も強化してほしい。 ・子どもが少ないという面で、どのようにサポートしてもらえるのかは気になるが、先生方が親切なので安心して通えている | ○地域の園、小学校への移行の支援として保護者からの依頼があれば、園見学への同行を行っています。また移行前後で関係機関と連携をとり情報共有を行った、移行後アフターフォローを行ったりしています。 ○通所されている子どもが個々のペースで成長できるよう支援していきます。 |